



全校進路検討会議が行われました！

11月29日(水)の学年推薦検討会議を受け、1日「全校推薦検討会議 兼 進路先検討会議」が開かれました。各担任が77期生1人ひとりの受験(験)先を伝え、校長・教頭・各主任の先生と3学年職員で、「入学後、学力的についていくことができる学校を志望しているか」「受験スケジュールに無理はないか」「中学校推薦に値する生徒であるかどうか」等々を確認していきました。

①高校が示す内申基準をクリアすること ②高校が示す欠席日数上限を超えていないこと ③中学校が責任をもって推薦できる人物であること 以上三点が推薦受験者の条件です。毎年、四中生が推薦制度を活用できるのは、これまでの先輩方が高校入学後も自分のため学校のため頑張ってきたからだと言えます。つまり「松戸四中出身の生徒なら大丈夫」という高校の先生方の信頼の上に成り立っていることを忘れてはいけません。ですから、高校入学後にいい加減な行動をとる(中途退学をする、遅刻・欠席が多く高校の単位が取れない、約束した部活動を途中でやめてしまう等)おそれのある人を推薦するわけにはいきません。場合によっては、後輩の来年度の推薦の有無にも関係してくるわけです。それゆえ、単願推薦者、併願推薦者は「四中の顔」としての資質が必要になるため、丁寧な審議が必要となります。どの担任も生徒1人ひとりの長所をたくさん述べて「推薦に合致する人物である」ことを熱く訴えていた3時間でした。

一方で、「第一志望校の合格圏内に届いていない人があまりにも多く、大変心配。」「到達度確認テストと定期テストの差が大きい生徒が多い。さらなる受験勉強を」「たとえ入学できても、ついていけるか心配」と校長先生をはじめ他学年の先生から指摘を受けました。冬休みの家庭学習の充実を望みます。

千葉私立高校入試まであと45日!! 公立高本検査まであと80日!! *Fight!* 77期生!!

出願の準備を! WEB入力の確認を受けてください!

昨日の会議で、推薦に該当しなかった場合、早急にご家庭にご連絡して三者面談等を行い、対応を協議、確認します。希望通り「中学校推薦許可生徒」となった場合は、本日、お子様を通して「推薦決定」をお伝えしました。どちらの場合も、入試形態(推薦入試か、一般入試か)、コース(特進か進学か、○類か●類か等)が確定することになります。当然それによって受験日も決定する場合がございます。受験日が選択可能なら、入試スケジュールを見てご家庭で決定してください。

WEBのユーザー登録はもう済ませていますか。受験内容の入力をできるところまで行い、プリントアウトした確認用紙を紺ファイルに入れて、担任のチェックを受けてください。

※担任から入試相談の結果を聞いた後、その後の操作を進め(確認し)ます。入金や願書印刷は17日以降でないといけないようになっていきます。(要項を熟読して自分の受験校について確認をしてください。)

○茨城県内の私立高校 → 12月4日(月)に入試相談に行きます。

○その他の私立高校 → 12月15日(金)に入試相談に行きます。

翌日に担任から結果を聞き、出願準備を!

※PCだけでなくスマートフォンでも入力操作が可能です。ネット環境がないご家庭は、高校で入力操作が可能です。(操作日は要項に記載しているので確認し、各自で申し込んでください。)

WEB入力でない学校の願書への記入は、ペン書きです。(内容を担任に確認をしてもらいたい生徒は鉛筆書きの段階で紺ファイルに入れて提出します。) ペン書きの場合、修正テープ等の使用は厳禁です。必ず鉛筆で下書きをしてから清書するようにしてください。(清書後、すぐ下書きを消そうとするとインクが乾いていないで願書を汚してしまうことがあります。しばらく時間がたってから消すようにしてください。)

公立2日目を実技で受検する人は？

進路検討会議で受検校が確認できましたので、77期生の検査内容が決定しました。当然ながら受検対策が必要です。公立2日目の検査が自己表現や適性検査の場合、**保護者の同意を得た生徒が、担任と部活動顧問の了承を得た上で、実技検査前まで部活動に参加することができます。**参加を希望する人は「**実技検査受検のための部活動参加許可願**」を担任および部活動顧問に提出して、顧問の先生の指示を受けてください。なお、検査の中心は学力検査ですので、**学業に支障のない範囲(週の半分程度以下)の参加**をお願いします。

進路コーナーに設置済！ 必要生徒は取ってください。

登校時刻が遅刻ギリギリの人が多すぎます！！

8時15分に出席確認をしていますが、8時10分以後に登校する人が例年以上に多く気になります。特に受験では「**時間に余裕をもって準備・行動する**」ことは大原則で、受験当日に遅刻をすることは致命的です。事故や気象状況で電車が遅延することも充分考えられます。ギリギリで時間を気にしながら会場に向かうことになると精神的にも疲弊し、その後の試験にも悪影響が出ることも懸念されます。日頃から余裕を持った行動を心掛けたいものです。

松戸市「高等学校入学資金貸付制度」のご案内

進路学習会資料P34でもお知らせしていますが、標記の件について、12月1日付け「広報まつど」に掲載されましたので、お知らせします。以下「広報まつど」より引用

実技検査受検のための部活動参加願 (担任提出)

松戸市立第四中学校

担任名 _____ 先生

姓 _____ 名 _____ 姓 _____ 名 _____

保護者氏名(保護者署名) _____ 印

私は、以下の学校の一般入学希望者(適性検査・自己表現)において、実技検査での受検を考えていますので、保護者承諾のもと中学校部活動の参加を承諾くださいますようお願いいたします。

希望(受検)校 <正式名称> _____ 学校 _____ 科 _____

参加する部活動 _____ 部 _____

※この用紙を先に担任に提出し、担任の許可を得た後、下を顧問に提出すること。
-----切り取らないこと(担任が切り取り下巻を渡します)-----

実技検査受検のための部活動参加願 (顧問提出)

松戸市立第四中学校

顧問 _____ 先生

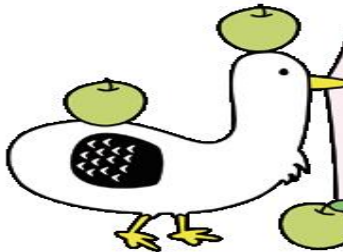
姓 _____ 名 _____ 姓 _____ 名 _____

保護者氏名(保護者署名) _____ 印

私は高校入学後も部活動を継続したいと考えているため、以下の学校の一般入学希望者において、実技検査で受検したいと考えます。
つきましては、保護者承諾のもと中学校部活動の参加を承諾くださいますようお願いいたします。
なお、部のルールを遵守するとともに、在校生と同一メニューの練習に参加することを約束します。
また、活動日については、学力検査に影響のない範囲で参加をさせてくださるようご配慮ください。
指示された活動日以外には、勉強に専念することを約束します。

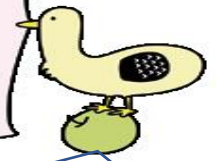
希望(受検)校 <正式名称> _____ 学校 _____ 科 _____

講師 _____



この手続きは 下記担当室・市民課・各支所の窓口で行っています。

問 市役所子育て支援課児童給付担当室 ☎366-3127



松戸市子育て応援マスコット
「まつドリ」

高等学校入学資金貸付制度

貸付額 公立16万円以内、私立=30万円以内、併願*=21万円以内 *入学延納金が必要で返還されない場合

【対象以下の全てに該当する世帯】

- 生活困窮で、入学が困難である。
- 生徒本人に修学意欲があり、成績良好、品行方正、健康であり、かつ学校長の推薦が得られる。
- 保護者が2023年3月11日以前から松戸市に住民登録があり、引き続き市内に1年以上居住している。
- 市内在住 の確実な連帯保証人が得られる。

※生活保護世帯を除く(私立進学希望の場合は対象です)。

申請期間 1月6日(土)~3月10日(日) (閉庁日を除く)

※申請書は市民課・各支所・四中にあります。

志望校が決まれば申請できますので、早めに申請してください。

中学校で記入する内容がありますので、申請をするご家庭は、担任まで必要書類を早急にお持ちください。